

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
1	はたら働いている	新生児のお母さんがいるお母さんを、子育てが落ち着いた・終わったお母さんがサポートしてあげられるような制度があれば良いと思います。秋田県は産後ケア施設が極端に少ないため、ワンオペで疲れているお母さんや、子育てに辛さを感じているお母さんの相談・お手伝いなどのボランティアができれば嬉しいです。	子育て	●秋田県子ども計画の「施策の推進方向1 子ども・若者が健やかに成長できる環境整備」 「施策7 誕生前から幼児期までのこどもの成長の保障と遊びの充実」の中で、地域における子ども・子育て支援の充実に取り組むこととしており、地域子育て支援拠点事業や子育て援助活動支援（ファミリー・サポート・センター）事業など、保護者や地域のニーズ等に応じて適切に行われるよう、必要な支援を実施していきます。
2	はたら働いている	保育料を一律で無償にしてください。市町村毎に違いがあると困ります。	子育て	●令和元年10月1日から、幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する3歳から5歳までの全てのこどもたちの利用料が無償化されていますが、3歳未満のこどもたちの利用料や副食費・通園送迎費等、国の無償化制度の対象とならない部分については、県と市町村が協力し、全国でもトップクラスの保育料・副食費助成を行ってきています。 その上で、市町村によっては、所得制限の撤廃や無償化など、更なる上乗せを行っているところもありますが、こうした支援は自治体の独自財源で賄っているため、市町村によって対応が異なっているのが現状です。 ●秋田県子ども計画の「施策の推進方向4 子育て当事者を社会全体で支える体制の充実」「施策2 安心して子育てできる経済的支援の充実」の中で、幼児教育・保育に要する経費や医療費等の負担軽減に取り組むこととしています。
3	こた答えたくない	山形「くるんと」、仙台「感性の森」など、こどもたちが屋内外問わず走り回れて感性が育てられる大型遊び場の施設があれば良いと思います。	子育て	●秋田県子ども計画の「施策の推進方向4 子育て当事者を社会全体で支える体制の充実」「施策1 地域における子ども・子育て支援の充実等」の中で、市町村に対して、地域性を踏まえた遊び場の確保を検討するよう働きかけを行うこととしています。

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
4	しょうがくせい 小学生	こうがくねん じ どう はい どう かあ 高学年になると児童クラブに入れないことがあります。お父さんもお母さんもおしごと ば しょ こま ほか がっこう こうがくねん じ どう 仕事をしているので、いる場所がないと困ります。他の学校は高学年でも児童クラブに入れると聞きました。	こ そだ 子育て	ほう か ご じ どう さまざま うんえいしゅたい じっし ば しょ しょうがっこう よ ゆうきょうしつ じ どう ●放課後児童クラブは、様々な運営主体があり、実施場所についても、小学校の余裕教室、児童かん こうあんかんとく こうきょうし せつ ほ いくしよ みん か さまざま うんえいしゅたい りようたいしょうしゃ りよう じ 館、公民館等の公共 施設、保育所、民家など様々です。運営主体によって利用対象者や利用時 かんとう さまざま う い しょうがっこうく こと だいせん し ていいん 間等も様々で、受け入れの小学校 区もクラブにより異なっています。また、大仙市では、定員 うわまわ ば あい ていがくねん じ どう にゆうかい ゆうせん を上回った場合は、低学年児童の入会を優先しています。 あき た けん けいかく せ さく すいしんほうこう わかもの すこ せいちょう かんきょうせいび せ ●秋田県子ども計画の「施策の推進方向1 こども・若者が健やかに成長できる環境整備」「施 さく してん た い ば しょ なか ほう か ご じ どう とう かく ほ しつ こうじょう と 策10 こどもの視点に立った居場所づくり」の中で、放課後児童クラブ等の確保と質の向上に取 り組むこととしています。
5	しょうがくせい 小学生	しょう じ かん スポ少の時間がおそいからママかパパのむかえがギリギリで、たいへんそうだから学校で待ってられるといいなと思います。		
6	しょうがくせい 小学生	おくが い からだ けんこう こころ そだ ゆうぐ よ おも けん 屋外では、体の健康や心を育てる遊具があれば良いと思います。おとなならば健 康 ランドでストレッチしつつ、こどもは体を大きく動かして遊べる遊具があれ ば、自然と様々な人達とコミュニケーションを取ることができます。	こ そだ 子育て	あき た けん けいかく せ さく すいしんほうこう こ そだ どう じ しや しゃかいぜんたい さき たいせい じゅうじつ せ ●秋田県子ども計画の「施策の推進方向4 子育て当事者を社会全体で支える体制の充実」「施 さく ち い き こ そだ し えん じゅうじつとう なか し ちょうそん たい ち い き せい ふ 策1 地域におけるこども・子育て支援の充実等」の中で、市町村に対して、地域性を踏まえ あそ ば かく ほ けんとう はたら おこな た遊び場の確保を検討するよう働きかけを行うこととしています。
7	しょうがくせい 小学生	なつやす ちょうきやす ひ どう たす 夏休みなど長期休みの日は、ワークショップ等があると助かります。	こ そだ 子育て	あき た けん けいかく せ さく すいしんほうこう こ そだ どう じ しや しゃかいぜんたい さき たいせい じゅうじつ せ ●秋田県子ども計画の「施策の推進方向4 子育て当事者を社会全体で支える体制の充実」「施 さく ち い き こ そだ し えん じゅうじつとう なか し ちょうそん たい ち い き せい ふ 策1 地域におけるこども・子育て支援の充実等」の中で、市町村に対して、地域性を踏まえ あそ ば かく ほ けんとう はたら おこな た遊び場の確保を検討するよう働きかけを行うこととしています。 あき た けん りつづのうぎょう か がくかん じゅうじつ ようぼう つた ●秋田県立農業 科学館のワークショップ充実につきましては、要望を伝えていきます。
8	しょうがくせい 小学生	きゅうじつ あそ ば しょ こうえん おも 休日に遊ぶ場所がありませんので、公園がもっとあればいいと思います。	こ そだ 子育て	あき た けん けいかく せ さく すいしんほうこう こ そだ どう じ しや しゃかいぜんたい さき たいせい じゅうじつ せ ●秋田県子ども計画の「施策の推進方向4 子育て当事者を社会全体で支える体制の充実」「施 さく ち い き こ そだ し えん じゅうじつとう なか こ そだ し えん せいかつかんきょう せい び 策1 地域におけるこども・子育て支援の充実等」の中で、子育てを支援する生活環境の整備と して、こどもの安全に配慮した公園や公共 施設等の整備に取り組むこととしています。
9	しょうがくせい 小学生	たの あそ ば おも もっと楽しい遊び場がほしいと思います。		

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
10	答えたくない	子どもへの支援が足りないと思います。	子育て	●本県で今後も子どもを持ちたいという希望を実現するためには、子育て当事者の多様なニーズに対応した支援や経済的支援、ひいては、行政、企業、県民等が協働して子育てを社会全体で支える取組の推進が求められているところです。 ●秋田県子ども計画では、「施策の推進方向4 子育て当事者を社会全体で支える体制の充実」に取り組んでいきます。
11	働いている	どんどん秋田県の人口が減っているため、ひとり親などの制限なしで、色々な給付金や手当などもっと手厚くしてほしいと思います。		●子育て支援員の資質の確保を図るため、保育施設等で従事する方などを対象とした子育て支援員研修を実施しており、子育て支援に関する基礎的な知識だけではなく、個人差や発達過程に応じた保育を行うことの必要性や、子どもの人権を尊重することについても、学ぶ機会を設けています。 就学前教育・保育施設は、子どもの最善の利益を守り、子ども一人ひとりとって心身ともに健やかに育つためにふさわしい生活の場であることが大切です。子どもの状況や発達過程を踏まえ、乳幼児期にふさわしい経験が積み重ねられていくよう、研修や施設訪問等を通じて、子どもおの思いに丁寧に寄り添った質の高い教育・保育の充実に取り組むこととしています。
12	働いている	支援員さんが子どもを見てくださることに感謝していますが、子どもの人権や保育に関してもっと勉強していただければなお安心して預けられます。子どもへの声掛けが強制的なものになっていないか。お昼寝も強制でなく、個々の子どもに合わせて（子どもにどうしたいかしっかりやりとりをして）いただければ嬉しいです。外遊びや中での活動ももっと増やしていただきたいです。子どもは昼寝を強制されることを嫌がり、先生にも怖くて言いづらいたのことです。もっと豊かな活動を望んでいます。	子育て	●県立学校では、勤務時間外における外部からの問い合わせ等に対する教職員の負担を軽減するため、学校の実態に応じて留守番電話の設置等を行っています。 教職員のワーク・ライフ・バランスの充実を目指し、引き続き学校における働き方改革に関する取組を進めていきます。
13	働いている	学校現場で定時以降も電話に出られる現状がおかしいと思います。定時以降は基本的に学校の電話が繋がらないよう、先生方の負担にならないよう時間外のアナウンスを流すなどして配慮すべきと思います。親だけでなく先生側にも負担のない教育現場を目指してほしいです。	きょういく教育	●中学校では、高校入試に向けた実力テストのほか、全国学力テストや、定期テストとしての総合的な学力テスト等が行われており、いずれも1日で行うのが一般的となっています。 高校入試など、多くの試験が複数教科を1日で行う形式であることから、中学生のうちからある程度の集中力を持続させる訓練や、持間配分を考える練習をするという意味合いがあると思われる。
14	ちゅうがくせい中学生	総合テストを1日で5教科を一度に行うより、2日に分けて受けさせてほしいです。集中力が続かないし、後半の試験では実力を出しにくいです。	きょういく教育	●中学校では、高校入試に向けた実力テストのほか、全国学力テストや、定期テストとしての総合的な学力テスト等が行われており、いずれも1日で行うのが一般的となっています。 高校入試など、多くの試験が複数教科を1日で行う形式であることから、中学生のうちからある程度の集中力を持続させる訓練や、持間配分を考える練習をするという意味合いがあると思われる。

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
15	答えたくない	学校内や友人関係内で、様々なトラブル（先生の不正や問題行動・友達の犯罪）など、知り得た事を伝える場がないので、どんな些細な情報でも聞き入れて調べてくれる機関があれば、問題も未然に防げるのではないかと思います。	きょういく教育	●学校外での相談先として、「24時間子どもSOSダイヤル（0120-0-78310）」「すこやか電話（0120-37-7804）」「やまびこ電話（018-824-1212）」「子どもの人権110番（012-007-110）」などがあります。 これからも、子どもが相談できる連絡先の周知に努めていきます。
16	ちゅうがくせい中学生	角館のお祭りの期間は、角館の小学校では7日は午前中だけ、8～10日は休みと なっているが、仙北市内で学校の休みの日を統一してほしいです。角館の人だけでは、角館以外 の地域から角館の学校に行く人が続出すると思います。 部活のスポ少も早く中学生もはじめてもらいたいです。	きょういく教育	●市町村が設置する学校に関するご意見につきましては、当該市町村へ情報提供していきま す。 ●学校部活動の地域移行に当たっては、地域の実情や子どもたちのニーズを踏まえながら、地域 全体で多様な体験の場や機会を創りだしていくことを目指しています。
17	しょうがくせい小学生	学校でなかなか仲良くできなかったり給食が多くて全部食べなくて毎日残してしま います。冬にカイロを持っていっちゃダメなのでも毎日寒いです。	きょういく教育	●子どもにとって、学校は単に学ぶだけの場ではなく、安全・安心に過ごし、他者と関わりなが ら育つ大切な居場所の一つです。 担任の先生や保健室の先生に相談してみてもいいでしょうか。学校の先生への相談が難しいと きは、「24時間子どもSOSダイヤル（0120-0-78310）」「すこやか電話（0120-377-804）」な どもあります。 これからも、子どもが相談できる連絡先の周知に努めていきます。
18	はたら働いている	高校でも給食が必要だと思います。中学校まで給食でお腹を満たしていた生徒が 高校で給食がないために空腹を我慢しています。給食が難しければ、スーパーや コンビニで食べられずに捨てられるお弁当が、彼らの元に届く仕組みがあればど んなにいいかと思います。子どもたちの貧困は想像以上に深刻です。	きょういく教育	●県立羽後高等学校では令和4年8月から学校給食が提供されていますが、全県の高校への給 食提供の拡大に関しては課題が多く、困難な状況です。

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
19	しょうがくせい 小学生	エーエルティ こうりゅうぎょうじ ふ A L T との交流 行事を増やしてほしいです。	きょういく 教育	しょうがく ねんせい こうこうせい たいしょう エーエルティ せんせい が せいかつ とも い えい ご たいけん ●小学3年生から高校生を対象に、A L T の先生方と生活を共にしながら「生きた英語」を体験 ば けんない しょ かいさい する場であるイングリッシュキャンプを県内20か所で開催しています。 あきた けん けいかく せ さく すいしんほうこう あきた みらい き ひら わかもの し えん せ ●秋田県子ども計画の「施策の推進方向2 秋田の未来を切り拓く子ども・若者への支援」「施 さく あいちゃく じょうせい こくさいてき し や いくせい なか エーエルティ こうりゅう ふく こくさい り かい 策1 ふるさとへの愛着の醸成と国際的視野の育成」の中で、A L T との交流を含めた国際理解 すす を進めることとしています。
20	はたら 働いている	しょうがっこう せつ び わる がっこう い つな 小学校の設備が悪いと学校へ行きたくないに繋がることもあります。こどもたち	きょういく 教育	しょうがっこう せつ び かん い けん がっこう せつちしや し ちょうそん じょうほうていきょう ●小学校の設備に関するご意見につきましては、学校設置者である市町村へ情報 提供していき ます。
21	はたら 働いている	ほか し がっこうきゅうしよくむしょうか き けんぜんたい どういつ 他の市では学校給食の無償化があると聞いているので、県全体で統一してほしい	きょういく 教育	けんない げんざい し ちょうそん がっこうきゅうしよくぜんがく むしょう か いち ぶ むしょう か ちょう おこな ●県内では現在、11市町村で学校給食の全額が無償化されており、一部無償化は4町で行われて がっこうきゅうしよくむしょうか ぜんこくてき ひろ くに きゅうしよくむしょうか じつげん め ぎ います。学校給 食 無償化は全国的に広まりつつあり、国においても給 食 無償化の実現を目指 うご す動きがあります。
22	はたら 働いている	せんせい おや じんけん まな ば ふ おとな（先生・親）もこどもも、こどもの人権について学べる場が増えるとい	きょういく 教育	がっこう ほ いくえん がくどう じんけん けい じ き うなが です。学校や保育園・学童にこどもの人権ポスターを掲示するなど、気づきを促 かんきょう せつ い ひつよう おも こと ば せんせい かつ す環境 設定が必要だと思います。言葉づかいは、ぜひ、てい先生（テレビでも活 やく ほ いく し さんこう ほ 躍なさっている保育士さん）も参考にして欲しいです。

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方 の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
23	しょうがくせい 小学生	宿題が多すぎて困ってます。 宿題が自分で選べると良いです。好きな勉強ならがんばれます。		
24	はたら 働いている	こどもが小4になり、宿題の多さを感じます。学んでほしい、覚えてほしい気持ちもわかりますが、こどもが泣くほどまでに追い詰められる質と量は見直したほうがいいと思います。強制的にやらせるのはどうかと思います。連休ごとに過去問の宿題を出すのはやめて欲しいです。過去問は考え方、解き方の勉強にはなりませんが、心理的な負担がこどもと親にかかってくることも忘れないでください。宿題が選択できるといいです。宿題を強制されることで、勉強 嫌いになってしまいます。勉強は本来、面白いものです。何をどのくらい、どこまで勉強するか、こどもにある程度委ねていただきたいと思います。連休に休むこと、遊ぶことは、心身の安定と学習の土台づくりにつながってきます。そこをしっかりと保障できるように、宿題の出し方など見直しをお願いいたします。	きょういく 教育	がっこう か てい ち いきしゃかい いったい がくりよくこうじょう と く か ど しゅくだい ほしゅうし ●学校・家庭・地域社会が一体となって学力 向上に取り組んでいます。過度な宿題や補習指導等が、こどもの主体的な学習に対する障害や教職員の超過勤務の要因となる可能性もあることから、秋田県教育 委員会が策定した「教職員の働き方改革推進計画」では、指導の状況を的確に把握し、見直しや改善を図ることとしています。 あきたけん けいかく せ さく すいしんほうこう わかもの すこ せいちょう かんきょうせい ●秋田県こども計画では、「施策の推進方向1 こども・若者が健やかに成長できる環境 整備」 「施策9 個性と創造力を育む教育の推進」に取り組むこととしています。
25	はたら 働いている	こどもの宿題のことです。毎週末、学力 状況テストの過去問が宿題で出されます。正直、親子ともどもなかなかの負担です。遊びに行く時間を削って向き合っています。宿題がない日はありません。先生方は、遊ぶ権利と休む権利をご存じないのでしょうか？ あそ たいけんかつどう そんちょう むづか しゅくだい つた けいかくどお 遊びや体験活動を尊重し、難しい宿題ができなかったことを伝えても、「計画通りに」との話で、免除はしていただけてませんでした。後日、普段の宿題にプラスで必ずやるようにと指示がありました。学力のために必要なことかもしれませんが、こどもが嫌がる、苦痛を感じるほどの勉強を強いては、勉強が嫌になってしまいます。 べんきょう ほんらい ちから あ おもしろ べんきょう まな くつつ 勉強は本来、こどもの力に合っていれば、面白いものです。勉強や学びが苦痛ではなく、「面白い！！」と感じられれば、生涯、勉強し続けられます。 おもしろ かん しょうがい べんきょう つづ どうか、宿題の選択権（何の課題をやるかや、体調に応じてやるやらないなど）をこどもにも持たせてください。		

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方 の属性	あき た けん い けん がいよう 秋田県への意見の概要	ジャンル	けん たいおうほうしんとう 県の対応方針等
26	こうこうせい 高校生	がっこう せい り きゅうか つか やす かぞ 学校でも生理休暇を使えるようにしてほしいです。休みとして数えられないよう に公欠にしてもらいたいとおもっています。 こうこうせい せい り つう くる がん ば がっこう い つら おも おんな 高校生でも生理痛で苦しんでるけど頑張って学校に行き辛い思いをしている女 の子たちがたくさんいると思うのでそこを考えてもらえると嬉しいですね。	きょういく 教育	げんざい がっこうきょういく こうけつ しゅつせきていし せい ど せい り きゅう ●現在、学校教育においては、「公欠」や「出席 停止」などの制度はありますが、「生理休 暇」という明確な制度はありません。生理に伴う体調 不良への対応を含め、学校は生徒が安心 して学校生活を送ることができるようサポートしておりますので、学校の先生や養護教諭に相談 してくださるようお願いいたします。
27	ちゅうがくせい 中学生	けんない ちゅうがっこう こうこう おお がっしょうぶ もう 県内の中学校や高校の多くに合唱部を設けてほしいです。	きょういく 教育	がっこう あら ぶ かつどう そうせつ かくがっこう き やくとう したが いっぱんでき ●学校に新たな部活動を創設するには、各学校の規約等に従うこととなりますが、一般的には、 じゅうぶん ぶん いん かく ほ こもん せんせい かく ほ かつどう ばしょ よさん かく ほ 十分な部員を確保できること、顧問の先生を確保できること、活動場所や予算を確保できるこ と、といった条件があるものと思われます。
28	ちゅうがくせい 中学生	がっこう 学校のインターネットをもっとよくしてほしいです。 おそ ぜんいん ひら ひら ひと じゅぎょう ネットが遅くて全員で開くと開けない人もいるので、これじゃまともに授業でも つか おも 使えないと思います。		
29	ちゅうがくせい 中学生	ギ ガ こうそう ぼく ちゅうがっこう マイクロソフト サーフェス ゴー GIGAスクール構想のタブレットについて、僕の中学校ではMicrosoftのsurface go を使用しています。 しょうじき はな じゅぎょう つか ふじゅうぶん せんせい はな 正直に話すとこのタブレットでは授業で使うには不十分です。先生も話していま したが「性能が悪くて授業で使う気になれない」と言っていました。お金がかか るのわかりますが授業で使うために取り入れたのに使わないのはどうかと思ひ ます。値段もsurfaceより抑えられているiPadの第8、第9世代あたりを導入して ほしいです。バランスもとれているし、なにより高性能、そして値段も4万円程 ど けんとう ねが 度です。検討よろしく願ひします。	きょういく 教育	れい わ がんねん ど はじ ギ ガ こうそう すいしん ソサエティ じだい い ●令和元年度から始まったGIGAスクール構想の推進により、Society 5.0時代を生きるこどもた ちに対する、ICTなど先端技術を効果的に活用した教育 環境の実現を目指して、全国の学校への ひとり だいたんまつ どうにゅう こうそくつうしん せい び すず 1人1台端末の導入と高速通信ネットワークの整備が進められました。 れい わ ねん ど ギ ガ こうそうだい き ネクスト ギ ガ だい き どうにゅう 令和6年度からはGIGAスクール構想第2期（NEXT GIGA）がスタートし、第1期で導入された たんまつ こうしん かんきょう かいぜんとう すず たんまつこうしん せい 端末（タブレット）の更新やネットワーク環境の改善等が進められており、端末更新により性能 こうじょう はか みとお たんまつ しゅるい かん ウィンドウズ クローム オーエス アイパッド なか かく 向上が図られる見通しです。端末の種類に関しては、Windows、ChromeOS、iPadの中から、各 ち ほう じ ち たい がっこう こ べつ せんてい 地方自治体や学校が個別に選定することとなっています。

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
30	しょうがくせい 小学生	いつも学校が楽しいです。	きょういく 教育	●質の高い教育の推進や豊かな体験活動の提供、安心して学校生活を送れる環境づくり等に努めており、そのことが多くの子どもたちが学校生活をポジティブに捉え、楽しく学ぶための土台になっていると考えられます。 ●秋田県こども計画の「施策の推進方向1 こども・若者が健やかに成長できる環境整備」 「施策9 個性と創造力を育む教育の推進」の中で、こどもの最善の利益の実現を図る観点から、更なる学校生活の充実につながるよう取り組むこととしています。
31	はたら 働いている	ラーケーション制度を導入してほしいです。	きょういく 教育	●地域の特色を生かしたキャリア教育の充実を図るとともに、児童生徒の社会的・職業的自立に向けた取組を進めています。 県内の各学校においては、児童生徒の実態や地域の実情に応じて、職場体験活動や秋田の豊かな自然との触れ合い、伝統行事への参加など、地域を学びのフィールドとした学習活動を展開しています。 ●ラーケーション制度については、家庭や地域での体験を通した探究的な学びによる知識の幅の広がりや、家族の絆を深める効果等が期待される一方で、児童生徒が学校を休んだ際の学習の遅れや、個別指導などに当たる教員の負担増が懸念されることから、今後、他県での取組状況や成果等を踏まえ、本県への導入の可能性について研究していきます。 ※ラーケーション制度とは、こどもの学習（ラーニング）と休暇（バケーション）を組み合わせた造語で、平日に学校を休んで、家族や保護者と一緒に体験活動や探究学習を行うことができる制度です。校外での自主学習活動として位置づけられ、登校しなくても「欠席」扱いとならないこと等の特徴があります。
32	しょうがくせい 小学生	私はお父さんに無理やり体操をやらせられて困っています。 無理やり計算もやらせられます。学校でやってないものもやらされます。 そしてやり方を教えられなくてもやれなかったら怒鳴って怒られます。 すごく嫌です。	きょういく 教育	●担任の先生や保健室の先生に相談してみてもいいでしょうか。学校の先生への相談が難しいときは、「24時間こどもSOSダイヤル（0120-0-78310）」「子ども家庭相談電話（0120-42-4152）」「すこやか電話（0120-377-804）」などもあります。 これからも、こどもが相談できる連絡先の周知に努めていきます。

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
33	中学生	秋田を守っていくために、もっと少子高齢化対策に活躍出来るチャンスがほしいです。	わかものかつやく 若者活躍	●少子高齢化対策を課題として取り組む学習 活動を含めた、地域の活性化に貢献する活動等を推進するなど、各学校でのキャリア教育の充実に向けた取組を進めていきます。 ●秋田県子ども計画の「施策の推進方向1 子ども・若者が健やかに成長できる環境 整備」「施策3 多様な遊びや体験、活動できる機会づくり」の中で、若者が企画する地域活性化に向けた取組の実現等を支援するほか、「施策の推進方向2 秋田の未来を切り拓く子ども・若者への支援」の中で、「施策1 ふるさとへの愛着の醸成と国際的視野の育成」や「施策2 社会参加・参画機会の拡大」に取り組むこととしています。
34	働いている	非正規で働いており、正社員になりたいのですが、平日は働いているため、土日等に相談できる公的機関の窓口がほしいです。	しゅうぎょう 就業	●就労 支援機関の多くは土日休業ですが、秋田市中通のハローワークプラザアトリオンでは、祝日を除く火曜・木曜は18：30まで開庁 延長、第2・4土曜を開庁（10:00～17:00）しています。 ●秋田県子ども計画の「施策の推進方向3 困難を有する子ども・若者への支援」「施策4 社会的自立に困難を有する若者への支援」の中で、若者の自立に向けたサポートや、仕事や職場生活に起因した悩める若者への支援に取り組むこととしており、今後も若者が抱える困難の状況に応じた適切な相談窓口の周知に努めます。
35	高校生	高校1・2年生の時から職場体験できるイベントがもっと多くあれば良かったと思います。部活の後でも参加しやすいように夜の部を設けたり、高校生が利用しやすいミルハスや図書館等の公共 施設での職業イベントが多くあると良いです。	しゅうぎょう 就業	●秋田県子ども計画の「施策の推進方向2 秋田の未来を切り拓く子ども・若者への支援」「施策3 社会への旅立ちの支援」の中で、職業 意識の形成支援、職場体験・インターンシップの充実に取り組むこととしています。

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
36	はたらいている	子育て中(小学校まで)、父親も、6時間勤務だとワーク・ライフ・バランスがとりやすいと思います。それで正社員並みの給料・手当等の経済支援があると、安心して子育てしやすいです。 まずは、夫婦ともに「6～7時間勤務／日」でも正社員として働けたら良いと思います。企業側も家庭での人材育成と考えてもらいたいです。 8時間勤務縛りは、子育て中や介護者はまず無理です。成人独身男性の基準だと聞いた事があります。 経済的な支援がある中で、こどもとの余裕のある関わりが送れるような勤務時間の体制が夫婦ともに取れるなら、心身ともに健康的なこどもが増えるのではないのでしょうか？	ワーク・ライフ・バランス	●秋田県こども計画の「施策の推進方向4 子育て当事者を社会全体で支える体制の充実」「施策3 子育ての推進」の中で、企業における仕事と子育ての両立支援の促進、男性の家事・育児参画の促進、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組を推進することとしています。
37	こうこうせい 高校生	性的マイノリティは日本人の10人に1人いるとも言われている中で、学校で性的マイノリティに関する噂話などの不快な発言を耳にすることがあります。今の時代、性的マイノリティは身近な存在であり他人事ではありませんので、学校・企業等で性的マイノリティに関して学ぶ機会や、当事者の話を聞く機会を設けてほしいです。	たようせい 多様性	●あらゆる差別の解消を図り、全ての県民が、個性を尊重し合いながら、多様な文化及び価値観を受け入れ、互いに支え合う社会の実現を目指すため、「秋田県多様性に満ちた社会づくり基本条例」を制定しており、人種、信条、性別、性的指向、性自認等を理由とした差別を禁止しています。 ●この条例の下で、多様性に満ちた社会づくりについての理解を深めるため、秋田県こども計画の「施策の推進方向1 こども・若者が健やかに成長できる環境整備」「施策2 差別の解消と多様な文化・価値観を尊重する意識の醸成」の中で、多様性に満ちた社会づくりに関する学習機会を提供するなど、普及啓発に取り組むこととしています。
38	はたらいている	もっと生きづらい人に寄り添う施策をしてほしいです。	いきづらさ	●秋田県こども計画の「施策の推進方向3 困難を有するこども・若者への支援」の中で、支援を必要とするこどもや家庭へのサポート、障害児・医療的ケア児等への支援、いじめ防止と不登校のこどもへの支援、社会的自立に困難を有する若者への支援に取り組むこととしています。

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
39	はたら働いている	メンタル不調で正社員を退職し、現在非正規雇用で働いていますが、手取りは月10万円に届かず、生活が苦しいです。生活保護の方が多くもらえると思っています。 自立して、将来のためになんとか貯金をして、病院にも通っていますが、必死に働いて、それで働いていない人より苦しい生活です。	い生きづらさ	●市町村や社会福祉協議会等では、様々な相談支援を行っています。まずは、お住まいの地域の福祉事務所や生活困窮者 自立相談窓口、地域若者サポートステーション等に相談してみることをお勧めします。一人で悩まず、専門機関のサポートを積極的に活用してみてください。 ●秋田県子ども計画の「施策の推進方向3 困難を有することも・若者への支援」「施策4 社会的自立に困難を有する若者への支援」の中で、若者の自立に向けたサポートに取り組むこととしており、今後も若者が抱える困難の状況に応じた適切な相談窓口の周知に努めます。
40	はたら働いている	稲刈りシーズンになると籾殻を燃やす臭いに困っています。百歩譲って燃やすのはいいとして、燃やす場所や時間を考えてほしいです。本当に頭が痛くなり薬が手放せなくなりますし、車も臭くなります。	かんきよう環境	●秋田県公害防止条例では、稲わら等の焼却を原則禁止しており、特に、周辺的生活環境に影響が出やすい10月1日から11月10日までの間は全面的に禁止とし、パトロールにより監視・指導を行います。 ●稲わら等の焼却に関してお困りの際は、秋田市内については秋田市環境 保全課、秋田市以外の地域については最寄りの県地域振興局 福祉環境部 又は市町村役場までご相談ください。
41	ちゅうがくせい中学生	小学校の通学路が少し狭く、危ないと思います。	こうつう交通	●小学校の通学路に関しては、各学校が市町村・関係機関等と連携して、毎年、安全性の点検を行い、危険性が指摘されている箇所への対策を進めています。危険箇所を発見された際は、学校へ直接お知らせくださるようお願いします。 ●秋田県子ども計画の「施策の推進方向1 こども・若者が健やかに成長できる環境 整備」「施策4 こども・若者を非行・事件から守り、安全を確保するための取組」の中で、安全な道路 路交通環境の整備に取り組むこととしています。

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方 の属性	あき た けん い けん がいよう 秋田県への意見の概要	ジャンル	けん たいおうほうしんどう 県の対応方針等
42	はたら 働いている	こうきょうこうつうきかん ふ べん とく ほんすう すく 公共交通機関が不便です。特に、バスの本数が少なすぎます。 こうれいしや めんきよ へんのう で き けっかでき こうつう じ こ ふ これが高齢者が免許を返納出来ないことにつながり、結果的に交通事故が増える よういん かんが 要因になると考えています。 しんごう き おうだん ほ どう ほ こうしや くるま どお す 信号機がない横断歩道では、歩行者がいても車はほぼ通り過ぎるのですが、その こうれいしや うんでんしや はんだんのうりよく お おも ほとんどが高齢者の運転車です。判断能力が落ちているのだらうと思うと、いつ こうつう じ こ お こわ 交通事故が起きるのかと怖いです。	こうつう 交通	けん たいおうほうしんどう 県の対応方針等 り しょうしゃ げんしょう じょうむいん ぶ そく はいけい ろ せん げんびん はいし こうきょうこうつう い じ こんなん ●利用者の減少や乗務員不足を背景に、路線バスの減便や廃止など、公共 交通の維持が困難に なっています。こうした状況を踏まえ、持続可能な地域公共 交通ネットワークを構築するた め、公共 交通の運行事業者への支援により路線の維持に努めるとともに、地域の実情に応じ て、より住民が利用しやすい小回りの効くコミュニティ交通等への円滑な移行を促進することと しています。これらの取組を市町村と連携しながら進め、高齢者の皆様が免許を返納した後も、 安心して暮らせる環境を整備していきます。 さい い じょう こうれいしや かれい ともな しんたい き のう にん ち き のう てい か ばい あい き ●65歳以上の高齢者は、加齢に伴い身体機能や認知機能が低下する場合があるため、それらに気 づき さんか たいけん じっせんがた きょういく み まも かつどう こうつうあんぜんきょういく ちいきかつどうとう 付いてもらうための参加・体験・実践型の教育や見守り活動など、交通安全教育や地域活動等の じゅうじつ はか こうれいうんでんしや にん ち はんだんのうりよく てい か こうつう じ こ めん ぜん ふせ あんぜん こうつう 充実を図ります。高齢運転者の認知・判断能力の低下による交通事故を未然に防ぎ、安全な交通 しゃかい じつげん め ぎ こうれいしやこうしゅう こうかてきじっし こうしん じ こうしゅう こうれいしやがっこうじゅう じゅうじつ 社会の実現を目指すため、高齢者講習の効果的実施や、更新時講習における高齢者学級の充実 とう はか こうれいしやこうしゅう うんでん ぎ のう ちゃくもく こま こうしゅう じっし 等を図ります。高齢者講習においては、運転技能に着目したきめ細やかな講習を実施するととも に、より効果的かつ効率的な教育に努めます。関係機関・団体、自動車教習所 等が連携して個 べつ あんぜんうんでん し どう おこな こうしゅうかい かいさい こうれいうんでんしや じゅうき かい かくだい はか 別に安全運転の指導を行う講習会を開催するなど、高齢運転者の受講機会の拡大を図ります。
43	はたら 働いている	いま あき た たいわん こくさいびん かんこくびん ふっかつ 今は秋田と台湾の国際便がありますが、韓国便の復活はないのでしょうか？ たいわんびん なん ど りよう いただ りょうこう かんこく もちろん台湾便も何度か利用させて頂いて旅行していますが、韓国プームがまだま だ続く若者目線と言えば、韓国便の方が需要が高いように思いました。 の か じかん けいさん うえ なん じかん むだ かね たか 乗り換え時間も計算した上で何時間も無駄になることもありますし、お金も高く なりま。 げつ なんばん ちゅうこうびん うんこう いただ かんこくりょうこう らく おも ます。	かんこう 観光	へいせい ねん ど うんきゅう つづ かんこくてい き びん げん じてん ぐ たいてき さいかい みとお た ●平成27年度から運休が続いている韓国定期便は、現時点でも具体的な再開の見通しが立ってい ません。路線の再開には、秋田・韓国双方の旅行需要が重要であり、特に韓国から本県を訪れる しゅくはくきやくそう かいふくどじょう エスエヌエス つう かんこうじゅうほう ほんしんどう かんこく ほんけん 宿泊 客数が回復途上にあることから、SNSを通じた観光情報の発信等により韓国における本県 の知名度向上に取り組んでいるところです。 わか せ だいい ちゅうしん かんこくぶん か たい かんしん たか にっかんこつこう しゅうねん う こうりゅう 若い世代を中心に韓国文化に対する関心が高まっていることや、日韓国交60周年を受けた交流 かつどう かくだい さまざま うご けん じ むしょ きよてん じょうほくしゅうしゅう 活動の拡大など、様々な動きがあることから、県としてもソウル事務所を拠点とした情報 収集 けいぞく を継続していきます。
44	ちゅうがくせい 中学生	かんこう ひと き 観光スポットに人が来てほしいです。	かんこう 観光	ほんけん かんこう みが あ こくないがい み りょく ほんしん ゆうきやく つと ●本県ならではの観光コンテンツを磨き上げ、国内外にその魅力を発信し、誘客に努めていきま す。

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
45	中学生	秋田県の魅力をまとめたYoutube動画を配信したり、横手市内の公共施設でLIVEやコンサートなどを開催してほしいです。	観光	●本県の魅力をより広く、深く伝えるため、職員一人ひとりの発信力を向上させることで、必要とされる情報を、YouTubeをはじめ様々な媒体で効果的に発信できるよう、職員を対象にした実践的研修を行っています。今後とも本県の魅力が県内外に伝わるような情報発信に心がけていきます。 ●本県の魅力をまとめた動画を県の公式Youtubeチャンネル「WebTVあきた」にて放映しているほか、「秋田動画ライブラリ」で誰もが動画素材を利用可能にしていますので、ぜひ視聴・ご活用してみてください。 「WebTVあきた」https://www.youtube.com/watch?v=mrGnTR57Jx4 「秋田動画ライブラリ」https://www.pref.akita.lg.jp/pages/akita-video-library ●市町村が設置する公共施設に関するご意見につきましては、当該市町村へ情報提供していきます。
46	中学生	イベントや伝統芸能を見ることができる施設を作してほしいです。	文化	●本県には、明治から続く芝居小屋「康楽館」（小坂町）や、本格的な能の公演が可能な「まほろば唐松能楽殿」（大仙市）、民族芸能伝習館「まいーれ」（由利本荘市）など伝統芸能に親しむことができる施設が多数存在し、あきた芸術劇場ミルハスや市町村の文化施設において歌舞伎や日本舞踊、楽語といった伝統芸能を堪能できる公演が行われています。また、県教育委員会の主催で「秋田県子ども民族芸能交流大会」が令和5年度から開催されており、本年は11月に横手市で行われる予定です。県民の皆さんが伝統芸能や本県ならではの民族芸能に親しめる機会を引き続き創出していきます。

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
47	高校生	県全体で言えば、都会を目指さずに田舎の良さをもっと生かした施設や体験を設ければいいと思います。どうやって若者を秋田に留めておくかではなく、秋田県に移住する人、帰ってくる人を増やすという方向で人口問題を考えてみてほしいと思います。	まちづくり	県内企業の持続的な事業活動を維持するためには、若者の県内就職を促進することは県として重要な取り組みです。一方で、若者が自身の夢や将来の実現のために県外への進学・就職を目指すことも尊重されるべき大切な選択であると捉えています。進学や就職で一度秋田を離れた方々にも再び目を向けていただけるよう、ご指摘のとおり、大都市圏にはない、秋田の暮らしやすさ、とりわけ子育て環境、良好な住環境、豊かな自然などを全面に打ち出し、秋田への移住やAターンにつなげていく視点が極めて有効であると考えています。 首都圏に在住する若者や子育て世帯を主な対象として、移住に至るまでの潜在的なニーズをより深く分析し、秋田に良いイメージを持つ本県出身者の方々をはじめ、多くの方に「選ばれる秋田」となるための効果的な情報発信と取り組みを強化していきます。
48	中学生	県民の生活がよりよくなるようにしてほしいです。 観光客を呼び込むために施設や珍しいものを作るより、そのお金を県民のために使ってほしいです。例えば、町の道路整備や、田舎に住んでいるお年寄りが使えるバスやタクシー、お店や名産品を作っている人に資金を援助したりなどしてほしいです。	まちづくり	安全で快適な道路交通を確保するため、県が管理する道路の整備、維持補修や除雪対策等を進めているほか、持続可能な公共交通ネットワークの構築を目指し、県・市町村・交通事業者等が一丸となって取り組むこととしており、デマンド交通の導入支援や、ICカード決済、パスロケーションシステムの導入支援等も進められています。 食品や土産物などの県産品を製造・販売している事業者に向けては、商品の魅力発信、国内外への販路開拓や商品の開発・改良を支援しているほか、人材の確保・育成等を進めています。

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
49	中学生	あちこちに空き家になったままの家があるので、それを壊したり整備したりする援助も必要だと思います。 将来もっと老人が増えることがわかっているのだから、施設を増やしたり、施設に入る人がたくさんお金を払わなくてもいいように援助してほしいです。	まちづくり	●空き家は、防災、防犯、景観などに広く影響を及ぼし、特に本県などの豪雪地帯では、雪による倒壊や落雪による事故のおそれもあることから、住民の安全・安心の確保に向け、空き家の増加抑制と危険な空き家の解消が喫緊の課題となっています。各市町村において、地域の実情に応じた対策を講じており、県では市町村に対する助言・指導や、空き家を取得した場合にも活用可能な、子育て世帯や移住・定住 世帯向けの住宅リフォーム推進事業等を実施しています。 ●高齢化の進行による急激な人口構造の変動の中にあっても、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、施設以外にも多様なライフスタイルを送れるよう、人との関わりを維持しながら、その有する能力に応じて、自分らしい生活を営むことができる持続可能な社会の実現を目指しており、介護保険サービスの基盤整備と充実に取り組むほか、高齢者の健康維持と生きがいを促進することとしています。 ●介護保険制度においては、一定の介護サービス利用料を超えた方への負担軽減の仕組みがあります。
50	小学生	秋田県の歴史、文化を知れる建物があると良いです。 田んぼを増やして、たくさん新米が食べたいです。 スポーツができるところを増やしてほしいです。	まちづくり	●秋田市にある県立博物館で秋田県の歴史や文化について学ぶことができます。また、横手市にある近代美術館では、秋田県出身の画家が描いた美術作品を鑑賞することができます。 ●「あきたこまち」や「サキホコレ」をはじめとする美味しいお米を安全・安心に食べてもらえるよう、農家の皆さんが丹精込めて育てています。「令和の米騒動」の様な、安心してお米が買えない事態を招かぬよう、スマート農業 技術の導入や若い農業者の確保・育成等にも取り組み、お米を広大な田んぼで作り続けられるように、生産拡大に取り組んでいます。 ●県民の皆さんの意見を聞きながら、市町村とも連携し、こどもたちが、県内のどこでも・いつでもスポーツができるように、新しい県立体育館の整備など、スポーツ施設の整備や改修を計画的に進めています。

令和6年度「子ども・若者意見箱」に寄せられた意見の概要と対応方針等について

No.	意見寄せた方の属性	秋田県への意見の概要	ジャンル	県の対応方針等
51	高校生	地域の方も使える、例えば楽器ができる防音室、ダンス室、学習室などがある複合施設を作ってほしいです。若者が集まる場所が少なく、どうしても限られてしまします。	まちづくり	●商業施設や娯楽施設については、民間事業者の経営判断に基づき行われることですので、県から誘致などの活動を行うことは難しいです。
52	働いている	家族で楽しめる大きな商業施設を作ってほしいです。色んなお店が入れば仕事もできるし、運動できる施設もあれば子どもからお年寄りまで楽しめそうです。		
53	中学生	全国チェーンの有名カフェをつくれれば若者が増えると思います。		
54	中学生	もっと流行りの店を増やしてほしいです。他県にはあるのに秋田にはないものが結構ありますし、地域によって流行っている店がなかったりするのは不公平だと思います。子どもは地域から出られないことが多いため、その流行りに乗れないまま終わってしまいます。		
55	高校生	本屋やブリクラを駅前に置いてほしいです。		
56	中学生	公共施設等にちょっとしたお菓子や筆記用具などの売店があると良いです。		